

Wordでお絵かき 基本図形入門 (Word2010)

(Lesson1 演習問題・標準解答)

電子テキスト(PDF 版)

(Word2010)

© 2014 sakura
2014/06/06



.....ふるさと福井の豆知識.....

- ふるさとの日 2月7日
- 県の花 水仙
- 県の鳥 つぐみ
- 県の木 松
- 県の魚 越前がに

はじめに

Word でお絵かきの「図形(線・四角形・基本図形・星とリボン)」の描き方の基礎を学習します。

本テキスト第9章「演習問題」では、図形描画で作成した図形一つ一つのパーツを組み合わせた作品づくりをとおして文書作成とは一味違った「作って・見て・楽しむ」魅力的な図形描画の基礎を学び、アプリケーションソフト「Word」の多彩な機能を習得します。

初めての方にも楽しみながら図形の描画ができるように作品の作り方について、操作方法・手順を分かりやすくキャプチャー画像入りで解説した標準解答をつけ、復習の一助となるように丹精をこめて作成しています。ぜひ、新しい作品づくりの参考テキストとしてご活用ください。

Word による楽しさ発見、さまざまな作品づくりへの「学びの道しるべ」になれば幸いです。

なお、教材については地球環境を守るためペーパーレス化、電子テキスト(PDF 版)での配布としています。

電子テキスト(PDF 版)をプリンターで印刷してお使いになるときは、第6章「印刷」を参照してください。

本テキストは、個人使用・営利目的に関わらずテキストの二次配布はご遠慮ください。

2014 年 9 月 19 日

Sakura

目次

(基礎編)

はじめに

第1章 Word の概要 1

1. Word の起動
2. Word の画面構成

第2章 図形 4

- 1 図形の種類
- 2 描画キャンパス
- 3 描画キャンパスを使わないで描画

第3章 図形を描く 7

- (1) 円/楕円
- (2) 正方形/長方形
- (3) 二等辺三角形
- (4) 直角形
- (5) 平行四辺形
- (6) 台形
- (7) 涙形
- (8) フレーム
- (9) 直方体
- (10) 額縁
- (11) ハート
- (12) 太陽
- (13) 月
- (14) 雲

第4章 オブジェクトのグループ化 12

- 1 オブジェクトのグループ化
- 2 「図形描画」・「パーツ組み合わせ」・「グループ化」の例
- 3 図形のグループ化のメリット

第5章 ファイル・メディアへの保存 14

1. ファイルの保存
2. メディア(USB メモリ)への保存・
3. メディア(USB メモリ)の安全な取り外し

第6章 印刷 17

1. PDF テキストの印刷

第7章 パソコン用語の基礎知識(抜粋) 18

1. ハンドル
2. テキストボックス
3. 描画ツール①
4. 描画ツール②
5. 描画ツールの書式
6. 拡張子
7. Ctrl キー
8. ダイアログボックス(dialogbox)

第8章 Windows の歴史 20

1. Windows の歴史

第9章 方眼紙の作り方 21

- 1 「5ミリメートル(mm)」方眼紙(使用する単位の変更とグリッド線の設定)

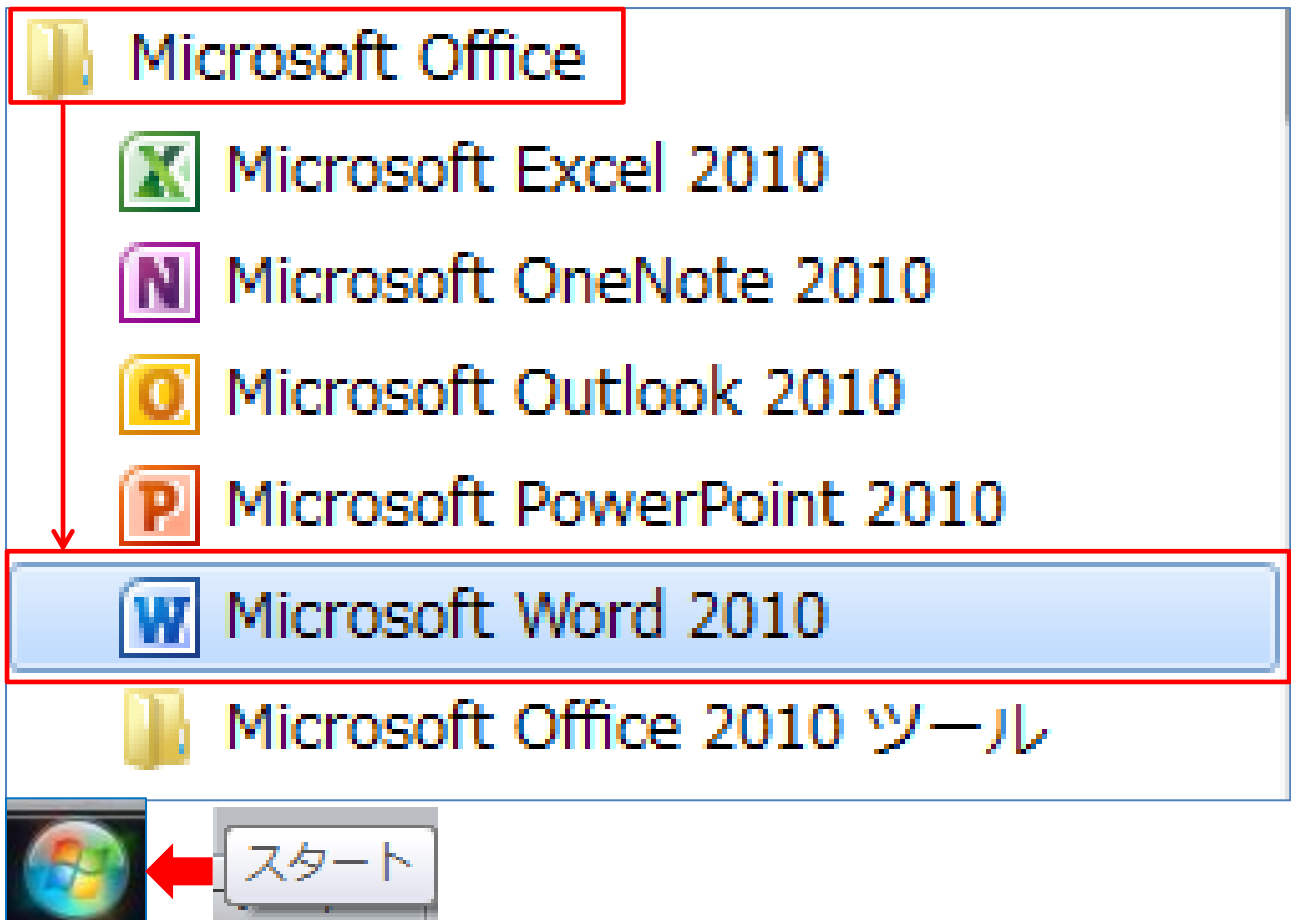
第10章 演習問題・標準解答 25

1. Lesson1「裨纏(はんてん)」を描く

おわりに

第1章 Word の概要

1. Word の起動

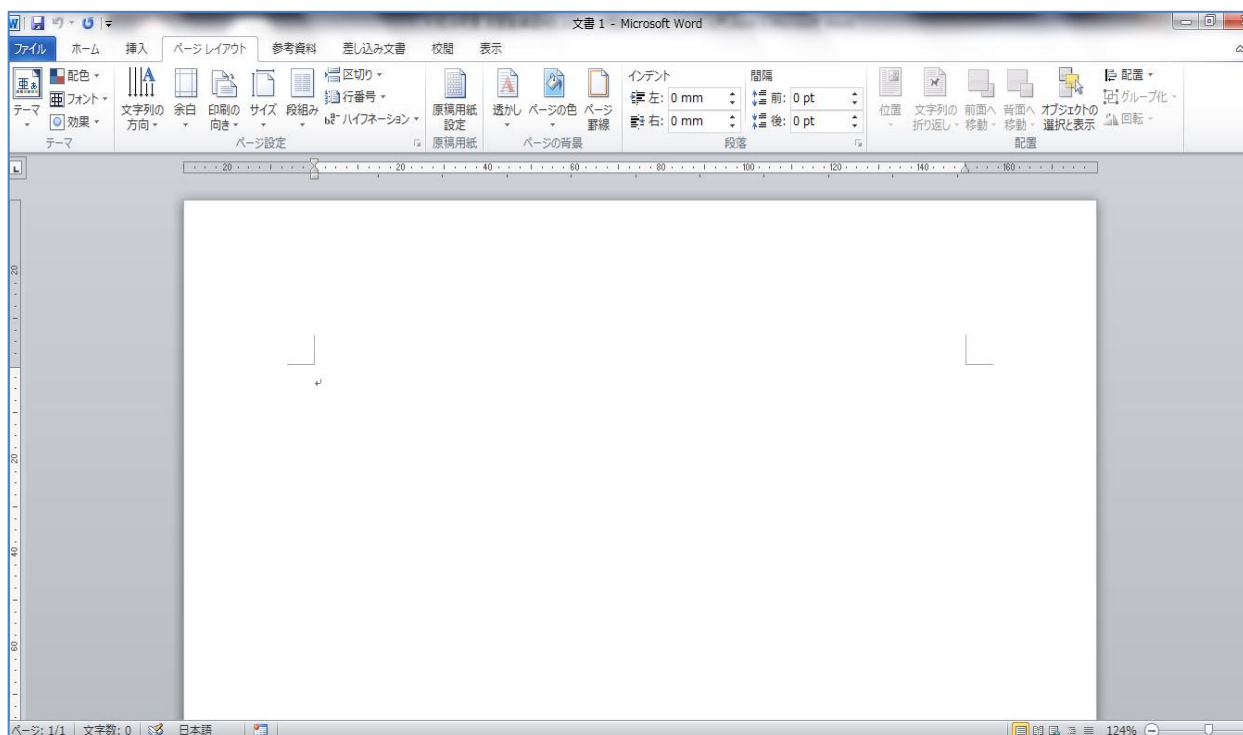


- (1) 画面左下「スタート」から「すべてのプログラム」、表示された一覧から「Microsoft Office フォルダ」を開き「Microsoft Word 2010」をクリックします。Word 画面が表示されます。
- (2) Word・・・データの量を表す単位として使われる単語。人同士が意思疎通を行うために使う媒体」などを、文字・言葉を指します。

[目次へ戻る](#)

2. Word 画面構成

(1) 画面構成



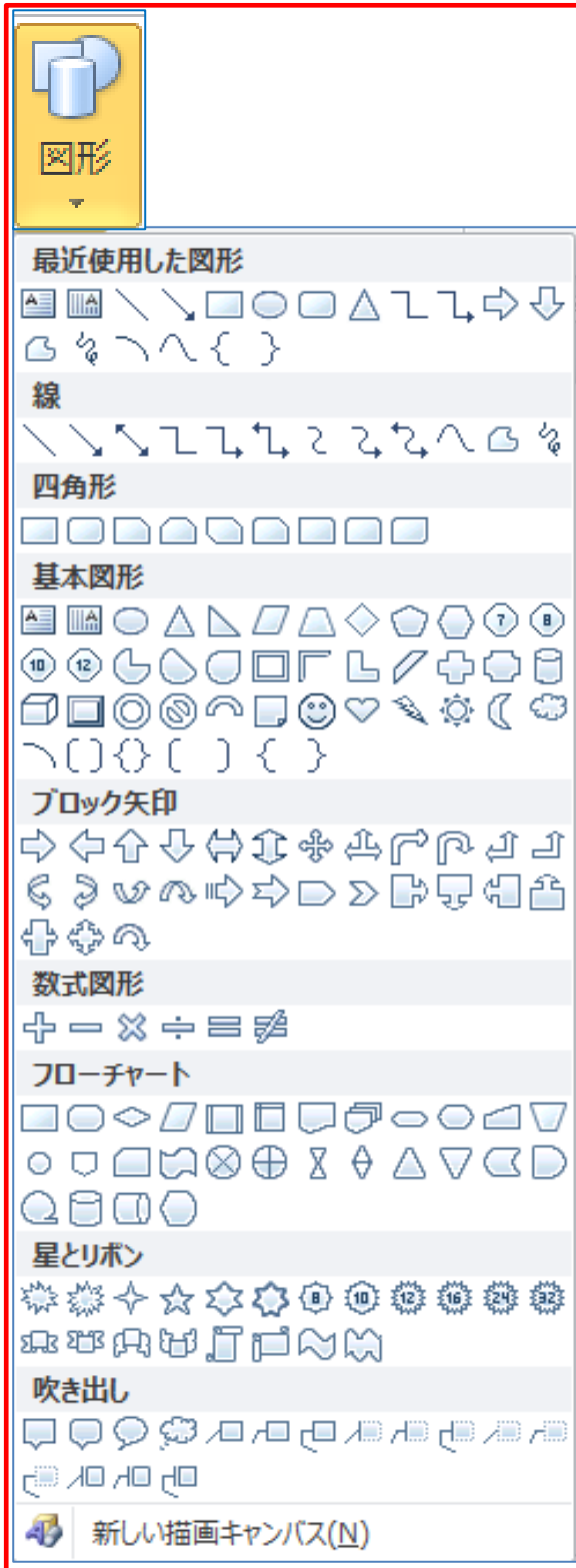
(2) 「挿入」タブと「図形」



[目次へ戻る](#)

第2章 図形

1 図形の種類



(1) Word には、左記に示す「線」、「四角形」、「基本図形」、「ブロック矢印」、「数式図形」、「フローチャート」、「星とリボン」、「吹き出し」の各グループに標準で容易されている図形があります。これらの図形を使い描画、描画した図形を組み合わせることで楽しい作品づくりができます。

(2) 選択した図形は一つ描くごとに描画が解除されます。一つ描くごとに図形を選択し描画します。

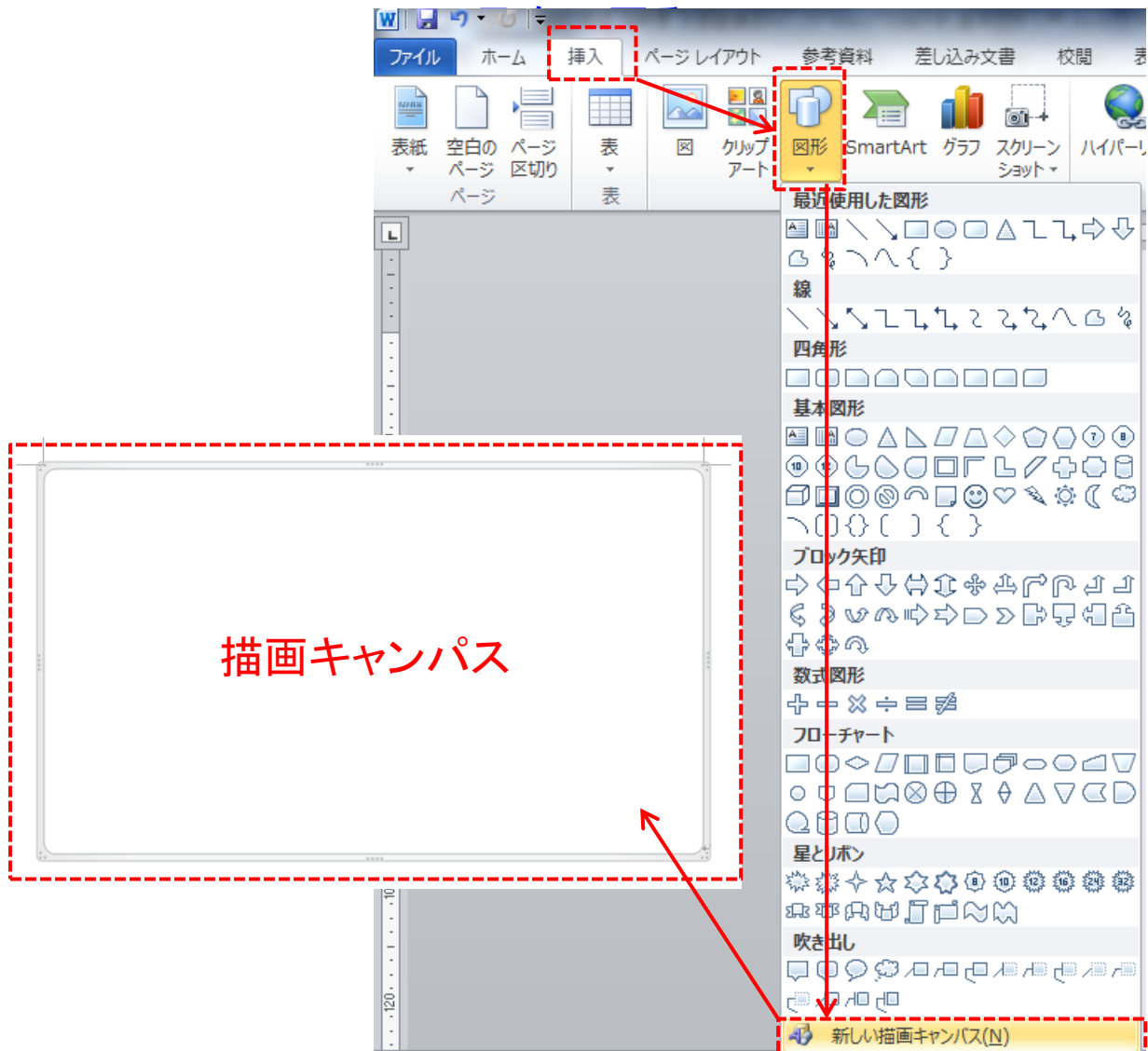
2 図形の種類

- (1) 線
- (2) 四角形
- (3) 基本図形
- (4) -ブロック矢印
- (5) 数式図形
- (6) フローチャート
- (7) 星とリボン
- (8) 吹き出し

[目次へ戻る](#)

2 描画キャンパス

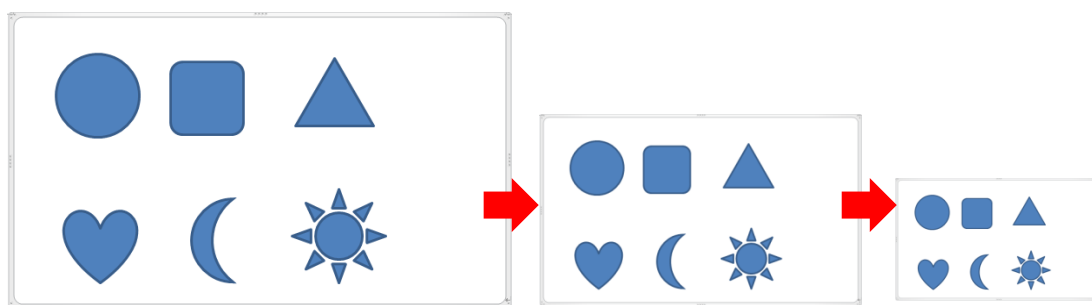
- (1) 描画キャンパスとは、図形を描くための専用の領域をいいます。
- (2) 描画キャンパスに描いた複数の図形は一つのグループとして拡大・縮小ができます。また、一つのグループとして上下左右に移動ができます。
- (3) 描画キャンパス
 - (ア) 「挿入」タブから図形グループの「図形」下向き▼から「新しい描画キャンパス」をクリックします。
 - (イ) 描画キャンパスの領域が表示されます。



(ウ) 図形を描画

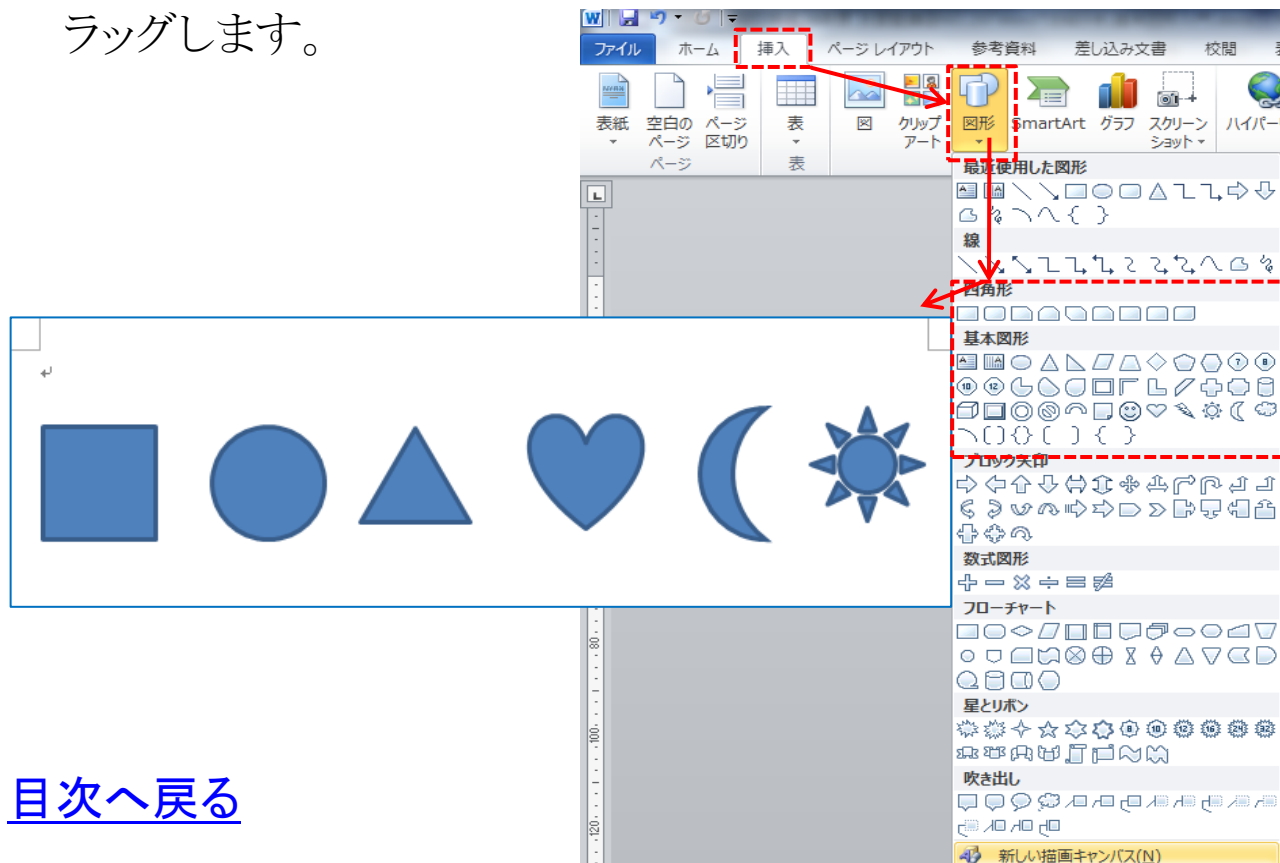
描いた図形は一つのグループとして扱われ、拡大・縮小、上下左右の移動ができます。

- (エ) 最初から図形をグループ化する予定で描画する場合は
(オ) 「描画キャンパス」を使って描いた方が便利です。



3 描画キャンパスを使わないで描画

- (1) 「挿入」タブから図形グループの「図形」から描画する図形を選択しクリックします。
- (2) 画面上でポインターが+表示になります。任意のサイズでドラッグします。

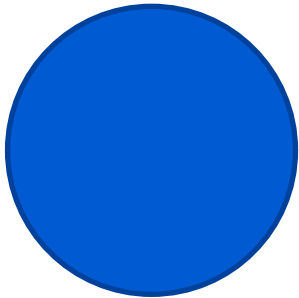


[目次へ戻る](#)

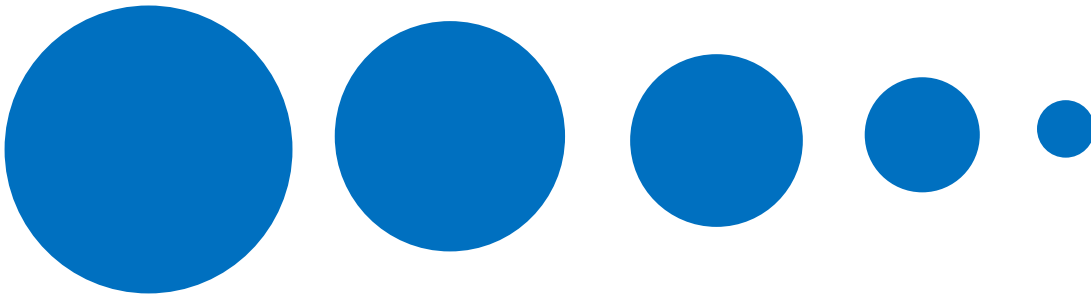
第3章 図形を描く

(1) 円(正円)を描く

(ア) 「挿入」タブ→「図形」→「円/楕円」を選択→「Shift」キーを押しながらドラッグします。




(イ) サイズの異なる円を作ります。ここでは、100%、80%、60%、40%、30%の円を作ります。なお、図形は大きいサイズから順に作っていきます。



① 100%の円から 80%サイズ円の作り方

(下記、操作方法・手順キャプチャ画像参照)

・100%の円を選択します。

・「書式」タブから「サイズ」グループ  のダイアログボックスランチャー(矢印)をクリックします。

・「レイアウト」ダイアログボックスの「サイズ」にある「倍率」の「 縦横比を固定する(A)」のにチェックを入れます。

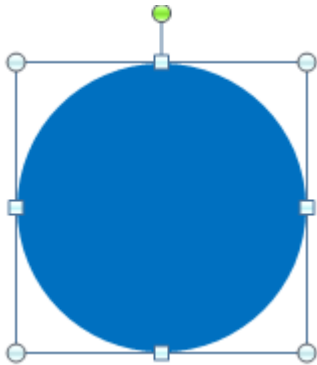
・「高さ(H)」を 80%に設定します。

[目次へ戻る](#)

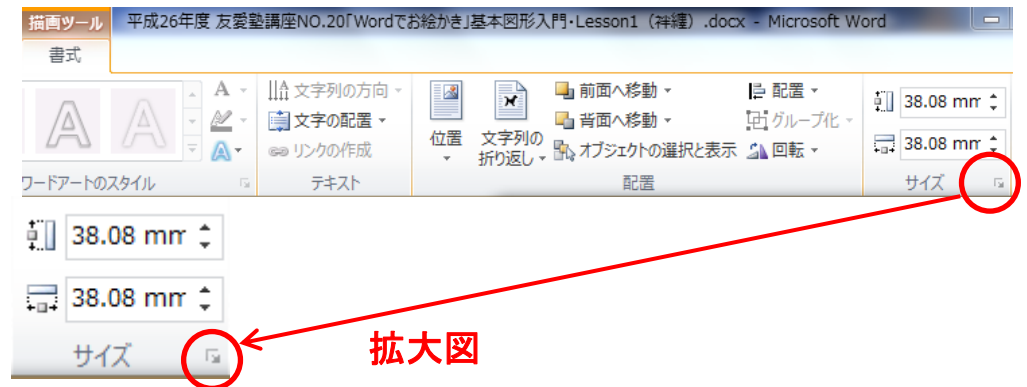
② 60%の円は 80%の円選択し上記①と同様に操作し 60%の円を作ります。以下、同様にして 40%、30%の円を作ります。

(操作方法・手順キャプチャー画像)

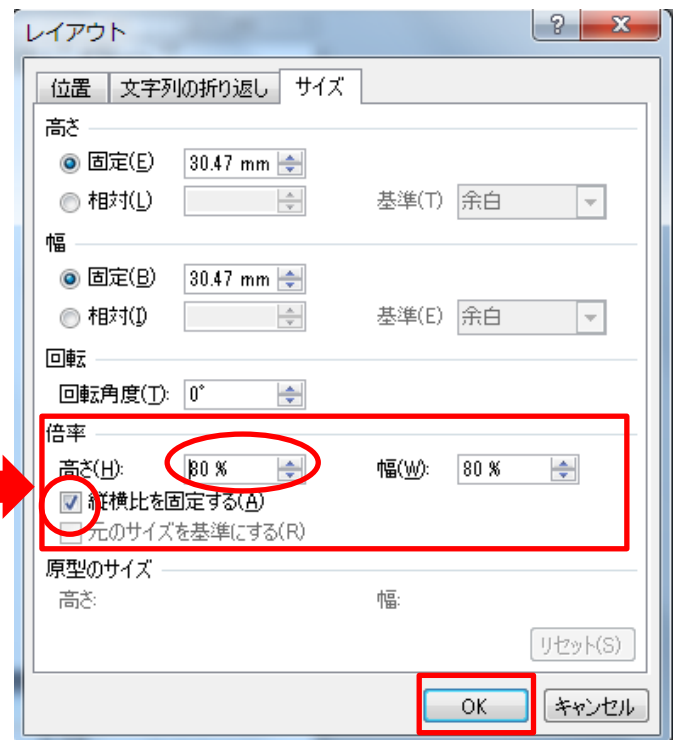
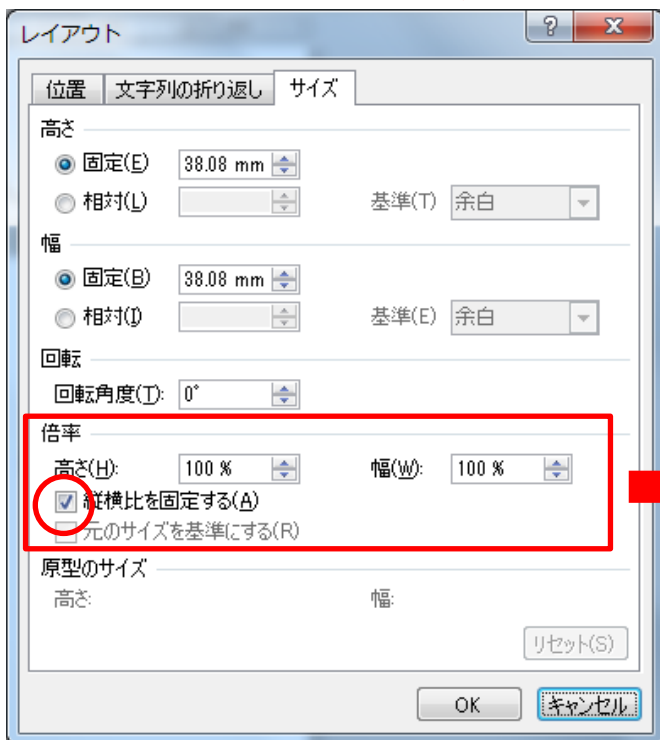
•100%の円を選択します。



•ダイアログボックスランチャーをクリックします。

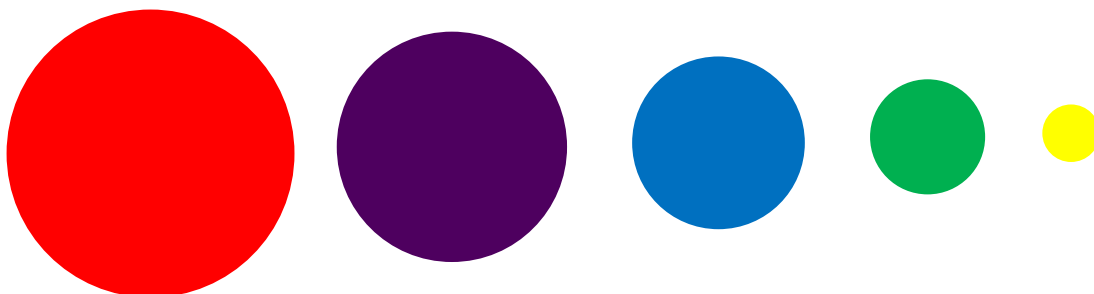


拡大図



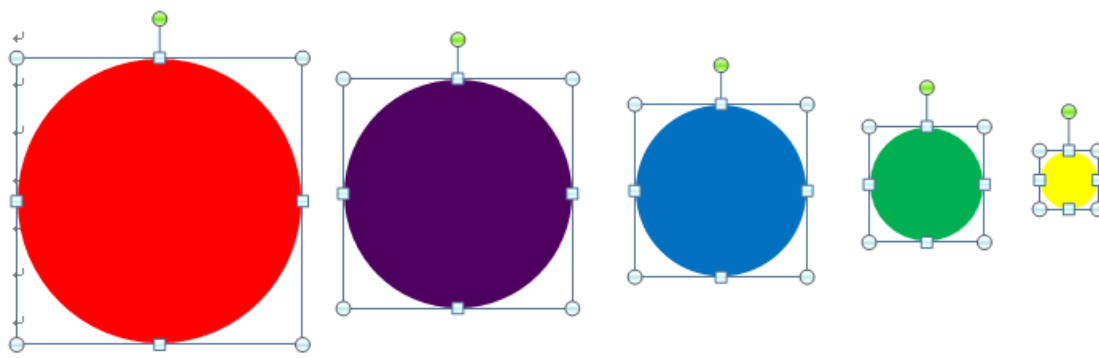
[目次へ戻る](#)

(ウ) 「図形」を選択→「図形の書式設定」→「塗りつぶし」の色を選択→「線の色」の線なしを選択します。円の色は、「赤、濃い緑、4黒+黒基本色 25%、青、緑、黄」に塗り分けます。



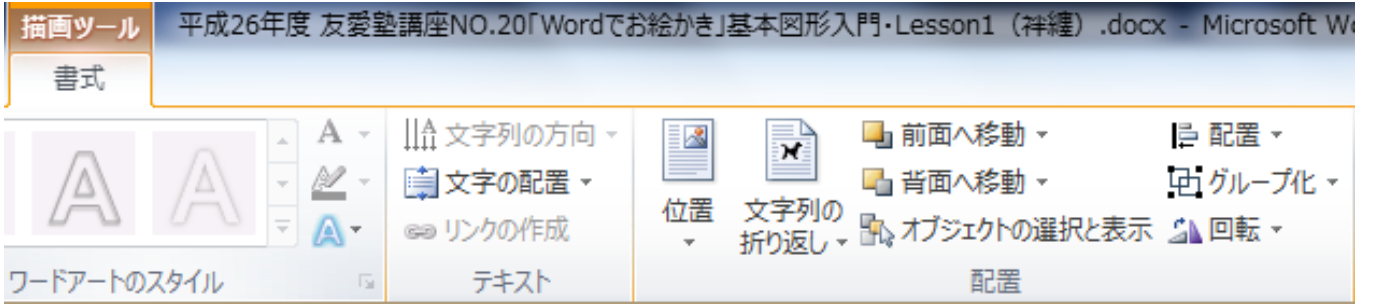
(エ) 上記(1)で描画した複数の円を、同心円に重ねてみましょう。

(オ) すべての円を選択します。「Shift」キーまたは「Ctrl」キーを押しながらサイズの異なる円を選択します。下図は選択した状態です。

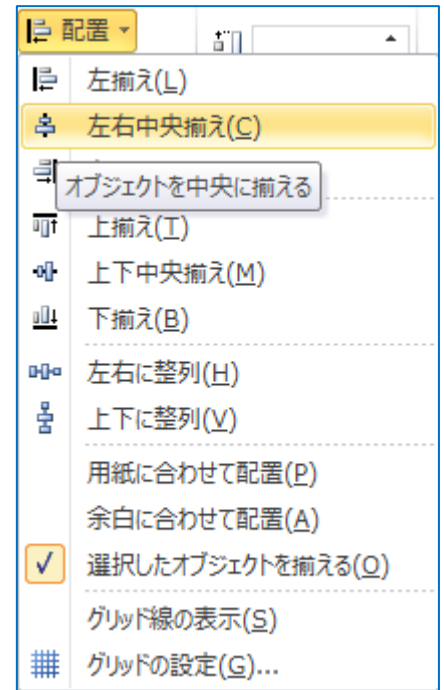
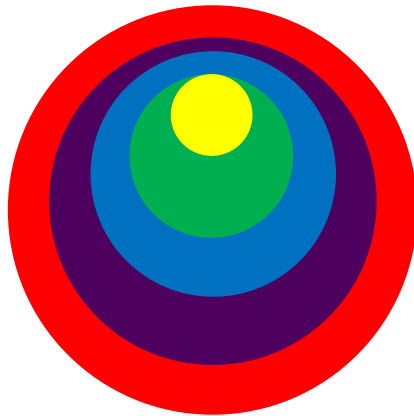


(カ) 選択された状態で「図ツール書式」の「配置グループ」配置を選択→「左右中央揃え」をクリックします(図①参照)。次に同様に「配置」を選択→「上下中央揃え」をクリックします。サイズの異なる各々の円が「同心円」に重なります(図②参照)。

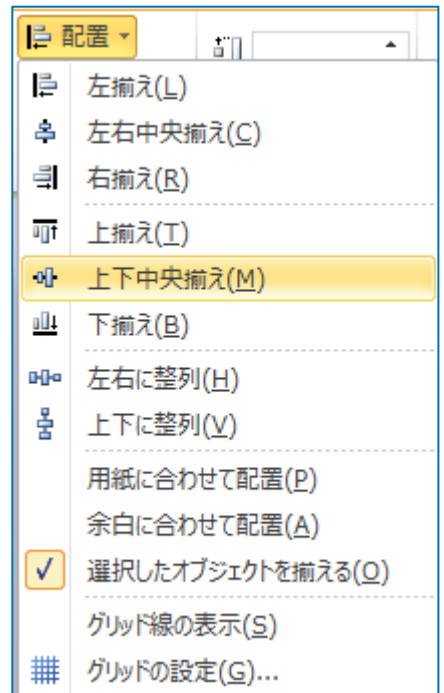
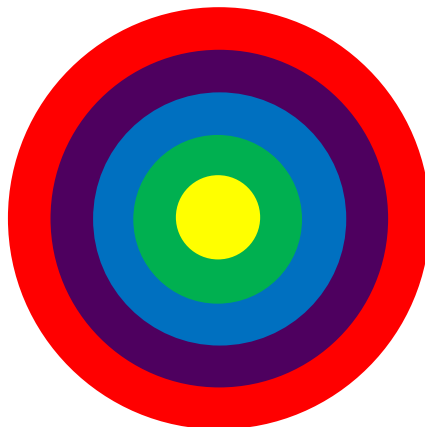
[目次へ戻る](#)



図①

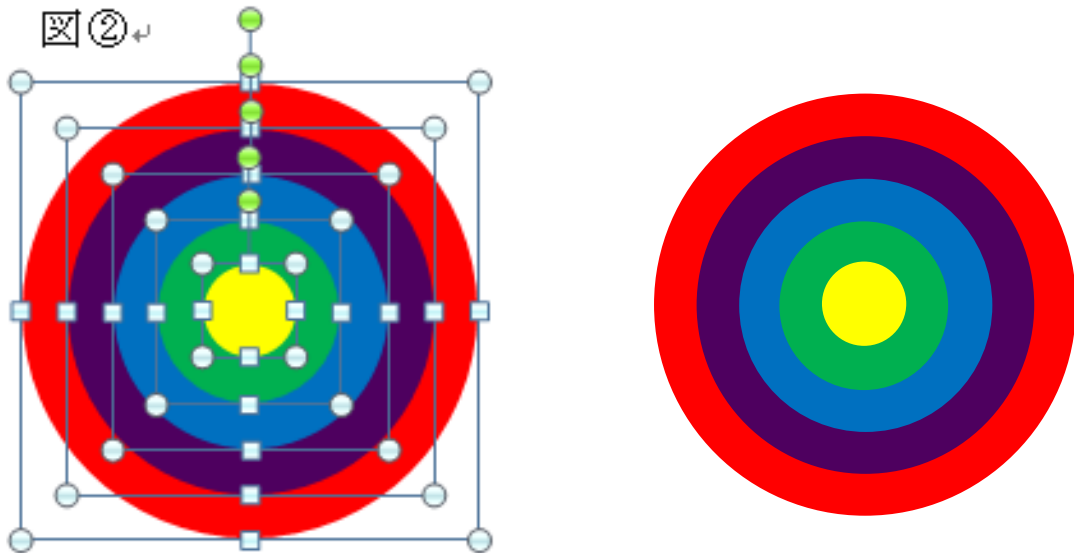


図②



[目次へ戻る](#)

(キ) 同心円の図形をグループ化します。「Ctrl」キーを押しながら大きいサイズの円から順にすべて選択→「描画ツール・書式」タブ→「配置」から「グループ化」のグループ化をクリックします。すべての円がグループ化されます。



(メモ)

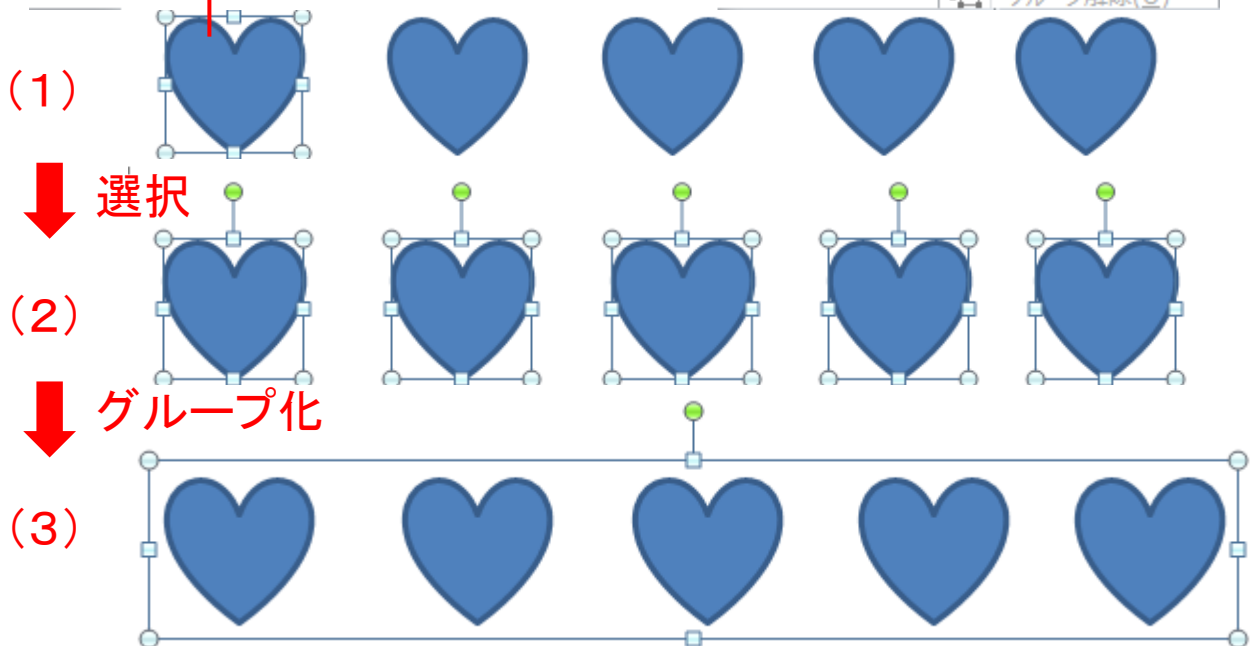
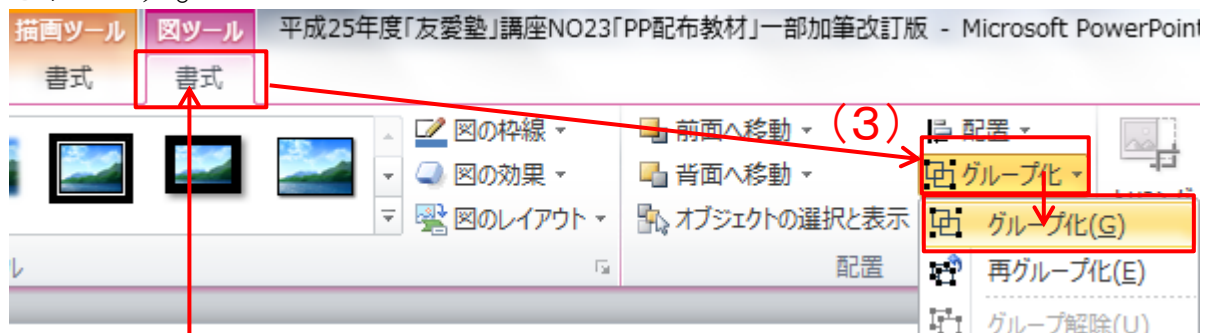
[目次へ戻る](#)

第4章 オブジェクトのグループ化

1 オブジェクトのグループ化

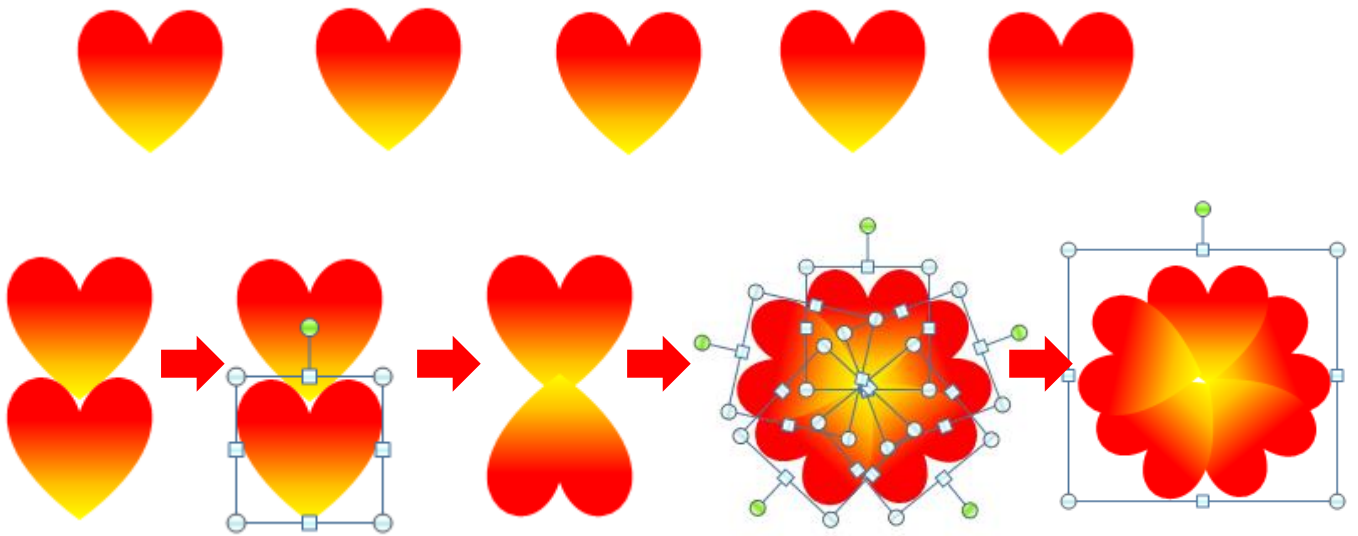
複数のオブジェクトを一つのオブジェクトとして扱えるようにグループ化します。

- (1) 最初一つの「図形(ハート)」を選択します。
- (2) 選択した図形上で「Ctrl」キーを押下すると「マウスポインターが+」表示されます。表示された状態で「Ctrl」キーを押下したままマウスカーソルをつぎの「図形」に移動、ここでは描かれた図形を5個選択し「Ctrl」キーを離します。
- (3) 「書式」タブからグループ化の「グループ化」を選択します。選択された「図形」5個が一つのオブジェクトとしてグループ化されます。



[目次へ戻る](#)

2 「図形描画」・「パーツ組み合わせ」・「グループ化」の例



3 図形のグループ化のメリット

複数の図形を組み合わせ、一つの図を作成した場合、図を移動したり、サイズを変えたりするときは複数の図形を個別に移動し再度組み合わせなければなりません。組み合わせた複数の図形をグループ化し、一つの図形に纏めることで移動やサイズ変更が容易になります。

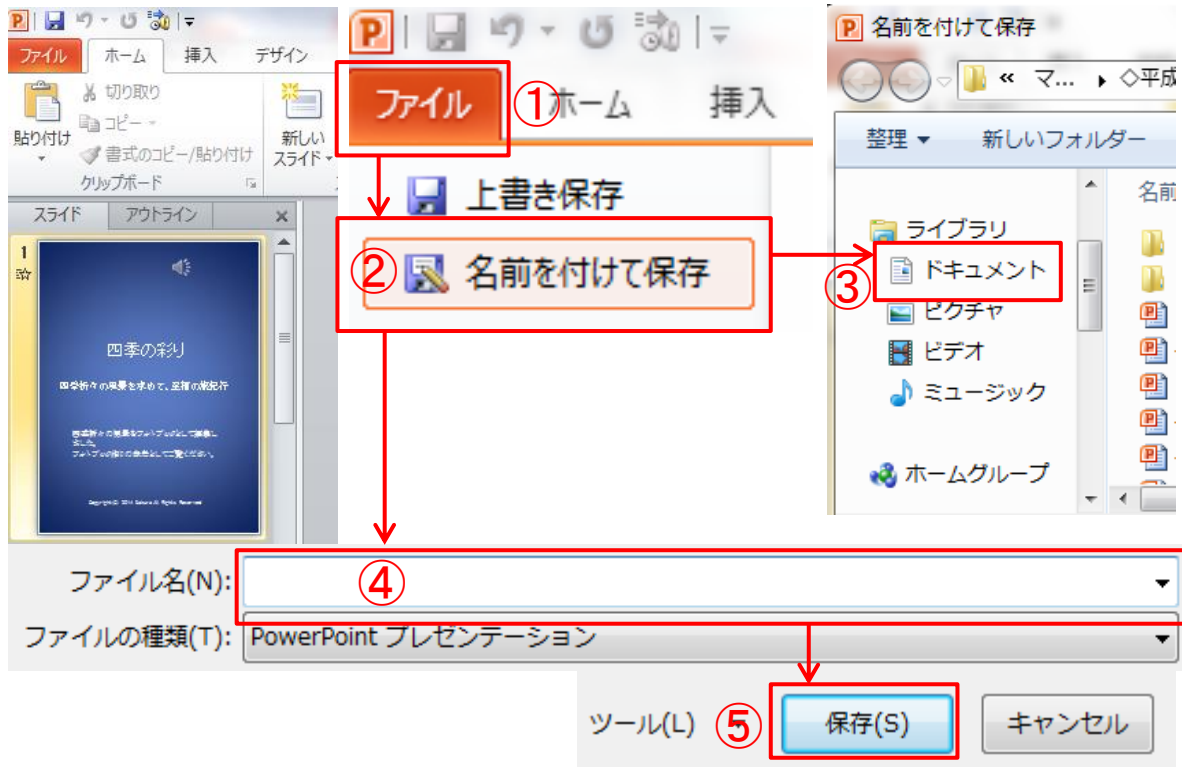
(メモ)

[目次へ戻る](#)

第5章 ファイル・メディアへの保存

1. ファイルの保存

(1) ドキュメントへの保存

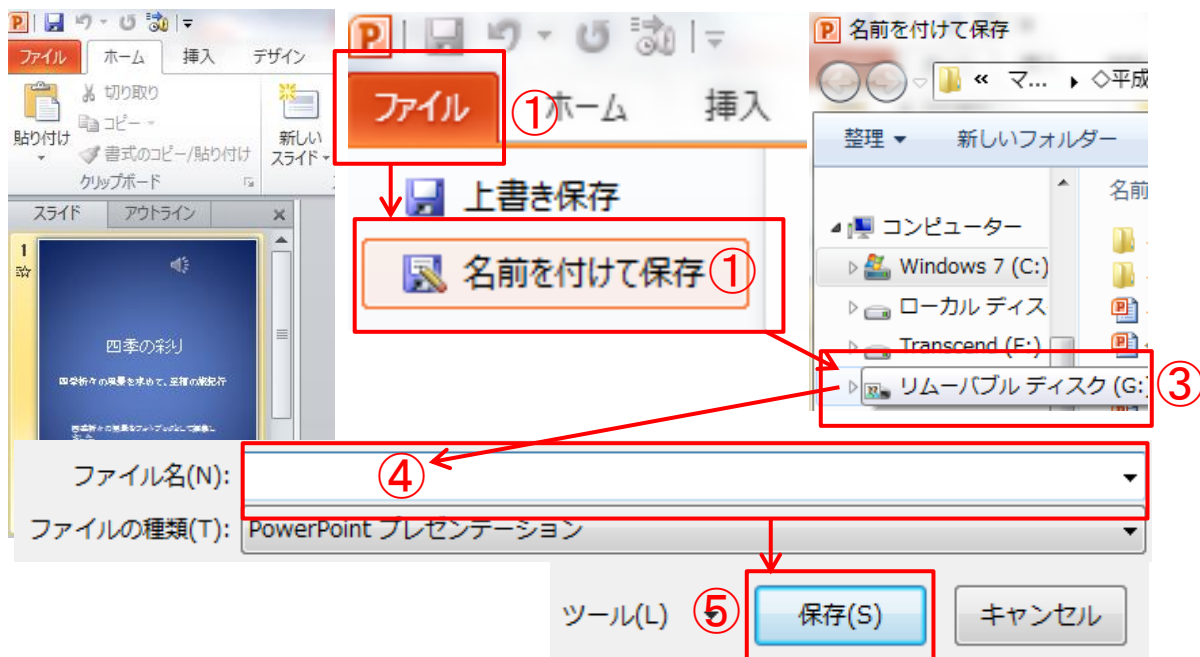


- ① ファイルを選択します。
- ② 「名前を付けて保存」を選択します。
- ③ 保存先に「ドキュメント」を選択します。
- ④ 「ファイル名」を入力します。
- ⑤ 「保存」をクリックします。

(メモ)

[目次へ戻る](#)

(2) USB メモリへの保存



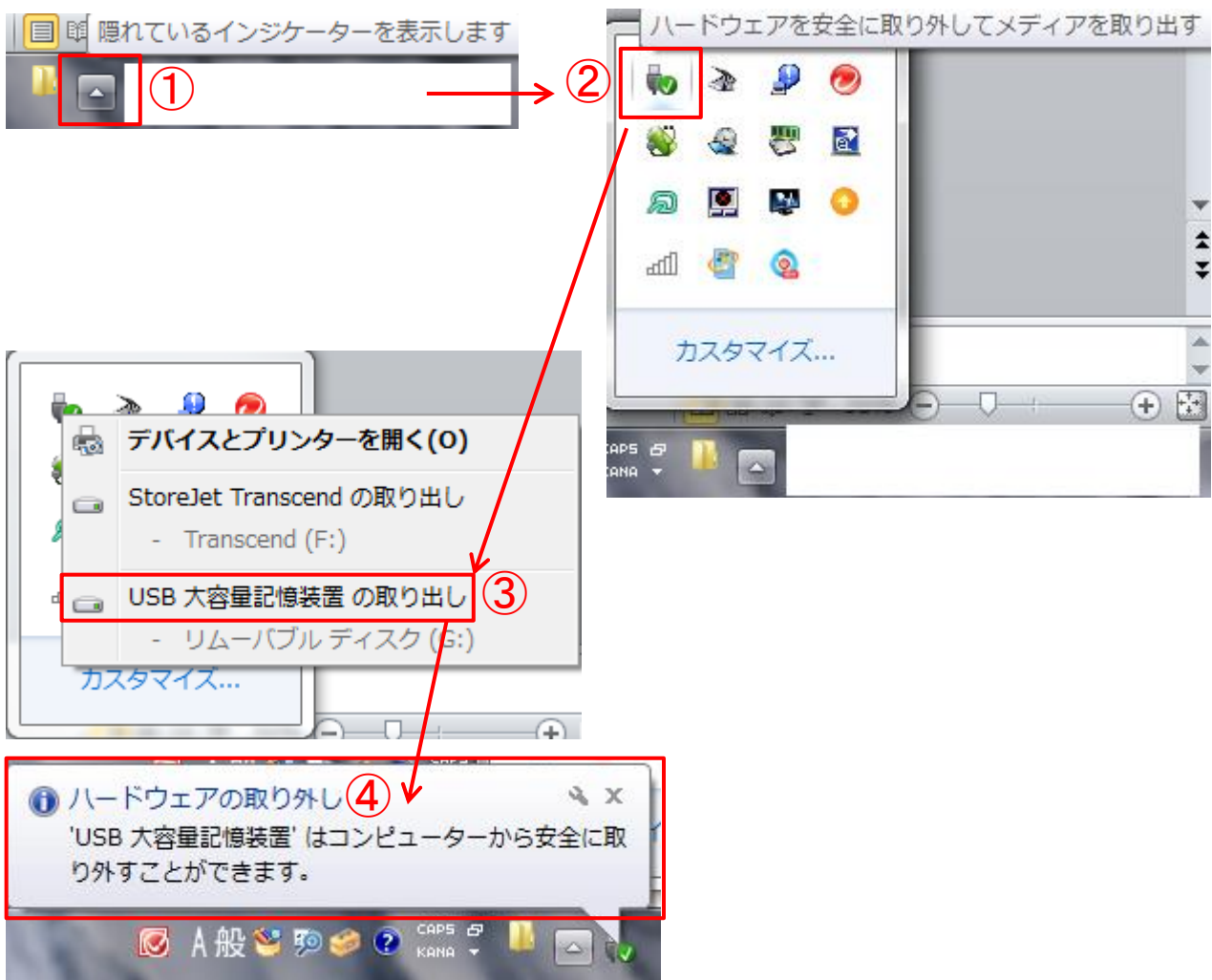
- ①ファイルを選択します。
- ②「名前を付けて保存」を選択します。
- ③保存先に「リムーバブルディスク」を選択します。
- ④「ファイル名」を入力します。
- ⑤「保存」をクリックします。

(メモ)

[目次へ戻る](#)

2. メディアの安全な取り外し(ここでは、USB メモリで説明)

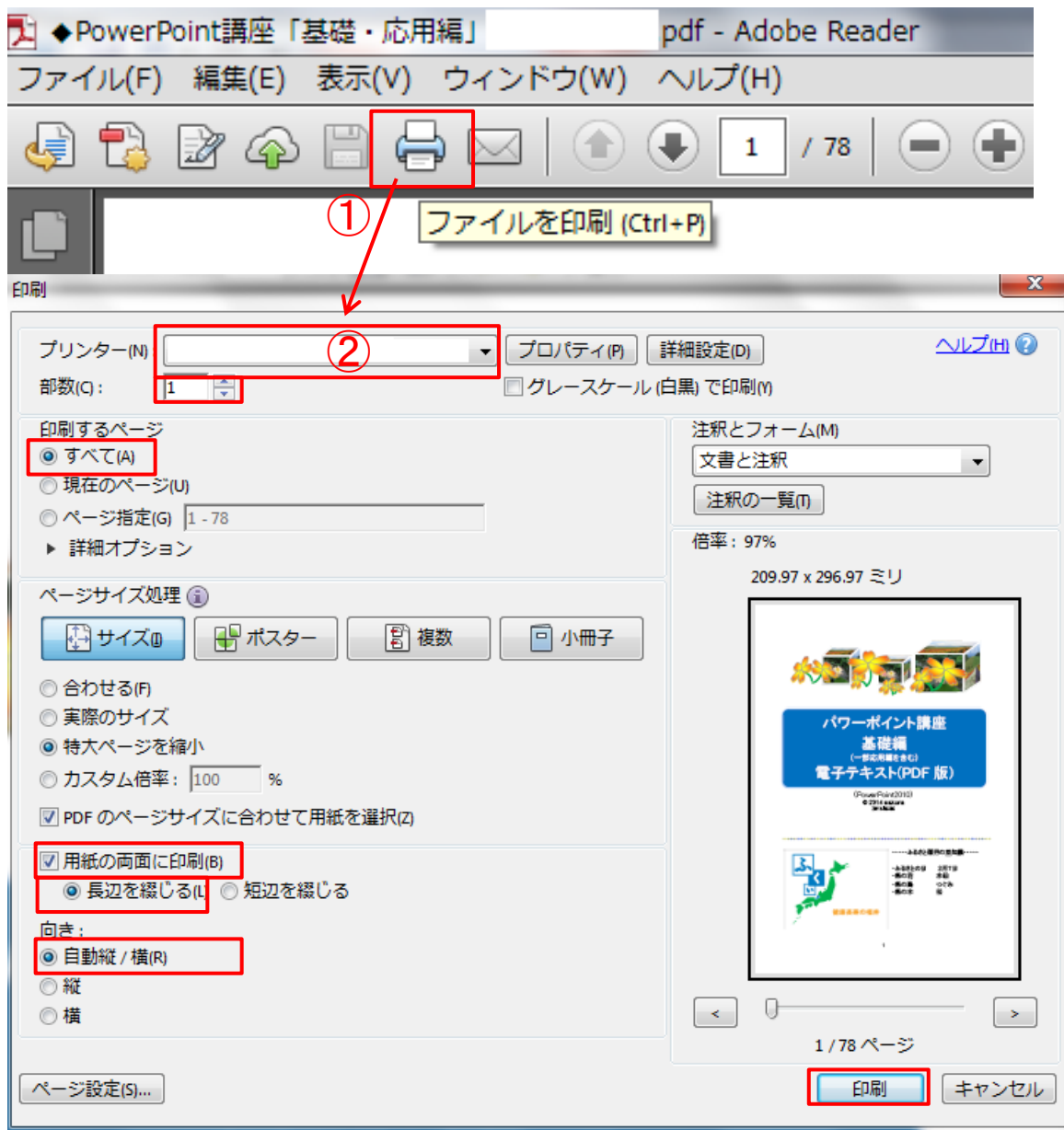
- ①画面のタスクバー「△」ボタンをクリックします。
- ②表示されたカスタマイズのダイアログボックスから「ハードウェア」の記号を選択します。
- ③デバイスから「USB 大容量記憶装置の取り出し」をクリックします。
- ④「ハードウェアの取り外し」が表示されます。これで、メディア(USB メモリ)を安全に取り出すことができます。



[目次へ戻る](#)

第6章 印刷

1. PDF テキストの印刷



①「プリンター」マークをクリックします。

②「プリンター」の選択→「部数」の選択→「印刷するページ」の選択→「用紙の両面に印刷」を選択(両面印刷機能のあるプリンタの場合)→印刷の「向き」選択→「印刷」ボタンをクリックします。

[目次へ戻る](#)

第7章 パソコン用語の基礎知識(抜粋)



豆知識1

「ハンドルの形」について

○(ハンドル)

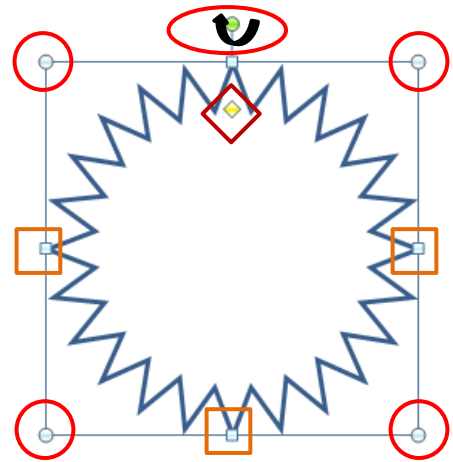
クリップアートのサイズを変更するとき、基本的には○(ハンドル)を使います。

□(ハンドル)

クリップアートの縦横比が崩れて見た目が悪くなる場合があります。

◇(調整ハンドル)

ひしがたの調整ハンドルを上下左右にドラッグすると図形の形を変えることができます。



∪(回転ハンドル)

回転ハンドルにマウスポインターをあて、ドラッグすると図形を回転することができます。



豆知識2

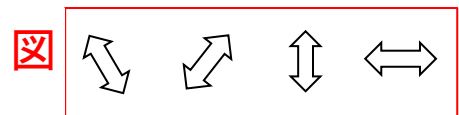
「テキストボックスのサイズ変更」

テキストボックスのサイズは、作成したあとから変更することができます。クリップアートの重なり、行の折り返し位置テキストどおりに調整したいときはテキストボックスのサイズを変更します。

①テキストボックスを選択

②○や□(ハンドル)をポイントする。

③マウスポインターの形が☒のように変わったらドラッグする。



[目次へ戻る](#)



豆知識3

「描画ツール」①

テキストボックス内をクリックすると、カーソルが表示され、枠が点線で表示され、枠が点線(.....)で表示この状態のとき、文字を入力したり、一部の文字に書式を設定したりできます。

「描画ツール」②

テキストボックス内をクリックすると、カーソルが非表示になり、枠が実線()で表示されます。この状態のとき、テキストボックス内のすべての文字に書式を設定できます。



豆知識4

「描画ツール」の〈書式〉タブ

テキストボックスの選択がされていないときは〈書式〉タブは表示されません。

テキストボックスが選択されているとき、リボンに〈描画ツール〉の〈書式〉タブは表示されます。



豆知識5

「描画キャンパス」

(3) 図形を描くための専用の領域をいいます。描画キャンパスに描いた複数の図形は一つのグループとして拡大・縮小ができます。また、一つのグループとして上下左右に移動ができます。

[目次へ戻る](#)



用語豆知識1

「拡張子」

エクステンション (extension)

ファイル名の末尾に付けられたファイルの種類を識別する文字列です。

- ・ワードドキュメントファイル・・・「.docx」
- ・エクセル・・・「.xlsx」



用語豆知識2

Ctrl キー

Control Key (コントロールキー)

特殊キーの一つで、他のキーと組み合わせて特殊な動作を指示するのに使用します。



用語豆知識3

ダイアログボックス (dialog box)

パソコンから「警告」や「確認」が必要な場合に表示されるウインドウのことです。

第8章 Windows の歴史

1 Windows の歴史

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ・1985年.....Windows 1.~ | ・2007年.....Windows VISTA |
| ・2000年.....Windows Me | ・2009年.....Windows 7 |
| ・2001年.....Windows XP | ・2012年.....Windows 8 |
| ・2003年.....Windows 2003 | ・2014年4月..Windows 8. 1 |

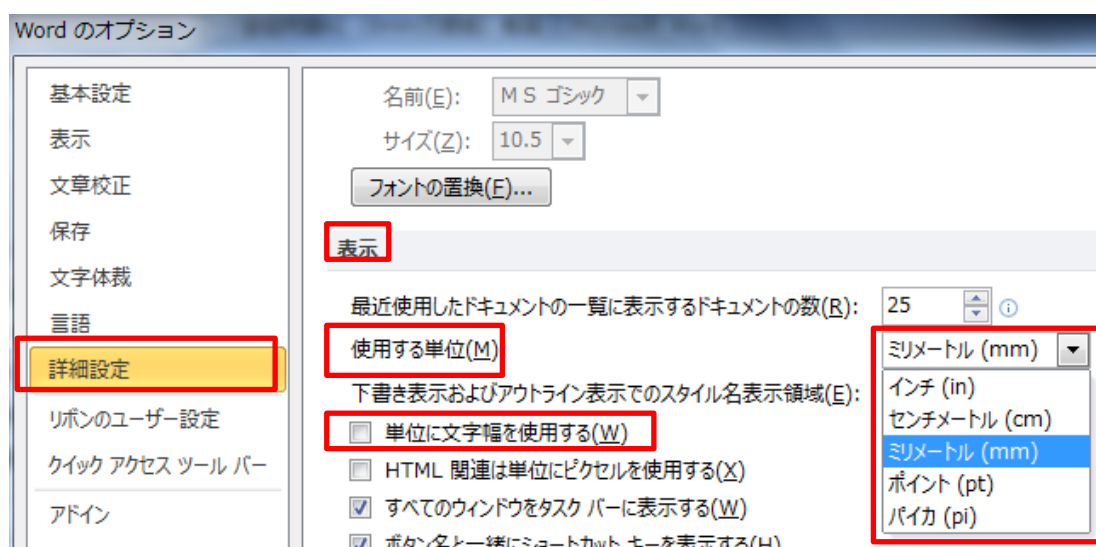
[目次へ戻る](#)

第9章 方眼紙の作り方

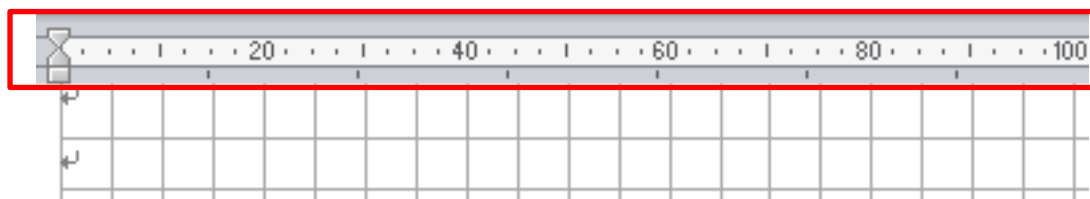
標準では単位は文字数になっています。単位をインチ、センチメートル、ミリメートル、ポイント等に変更することができます。なお、変更することによってルーラーの単位も変更されます。

1.使用する単位の変更

- ①「ファイル」タブ→「オプション」を選択→「詳細設定」をクリックします。
- ②「詳細設定」をクリックするとオプションの設定のダイアログボックスが開きます。
- ③オプション設定の「表示」から「使用する単位」のチェックを外します。
- ④つぎに「使用する単位」をミリメートル(mm)に変更します。



- ⑤ルーラーの目盛がミリメートル(mm)になります。



[目次へ戻る](#)

⑥インデントの単位がミリメートル(mm)になります。

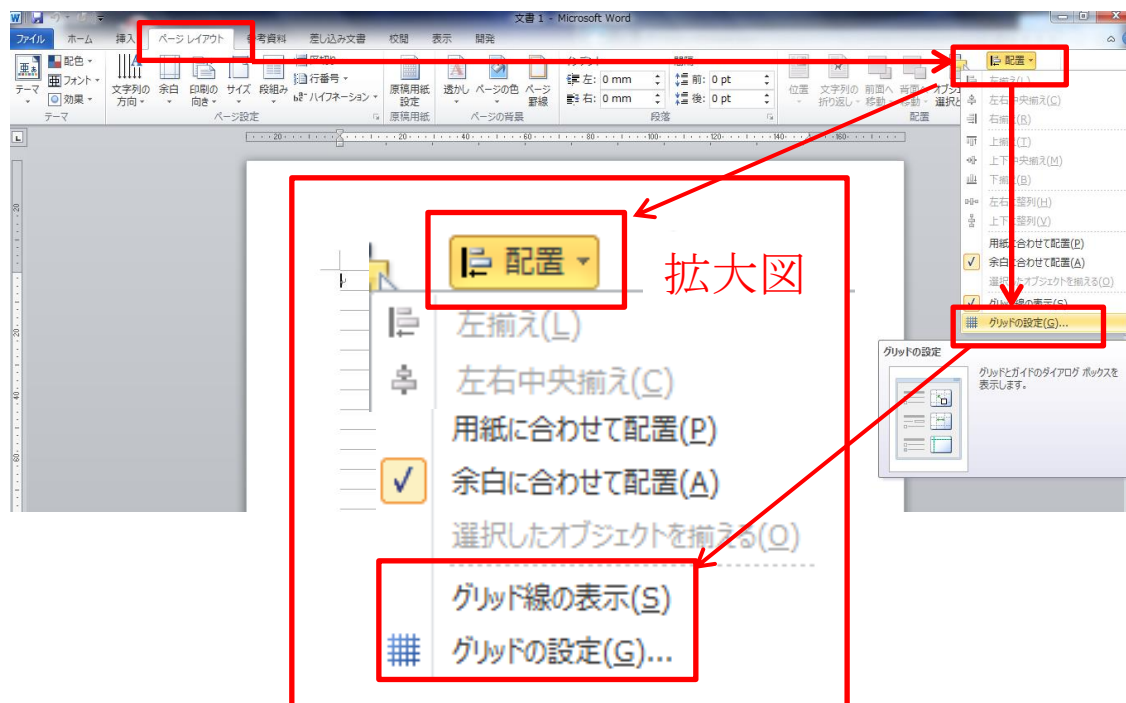


※正方形の方眼紙を作成するときは、使用する単位をミリメートル(mm)に変更すると便利です。



2.グリッド線の設定

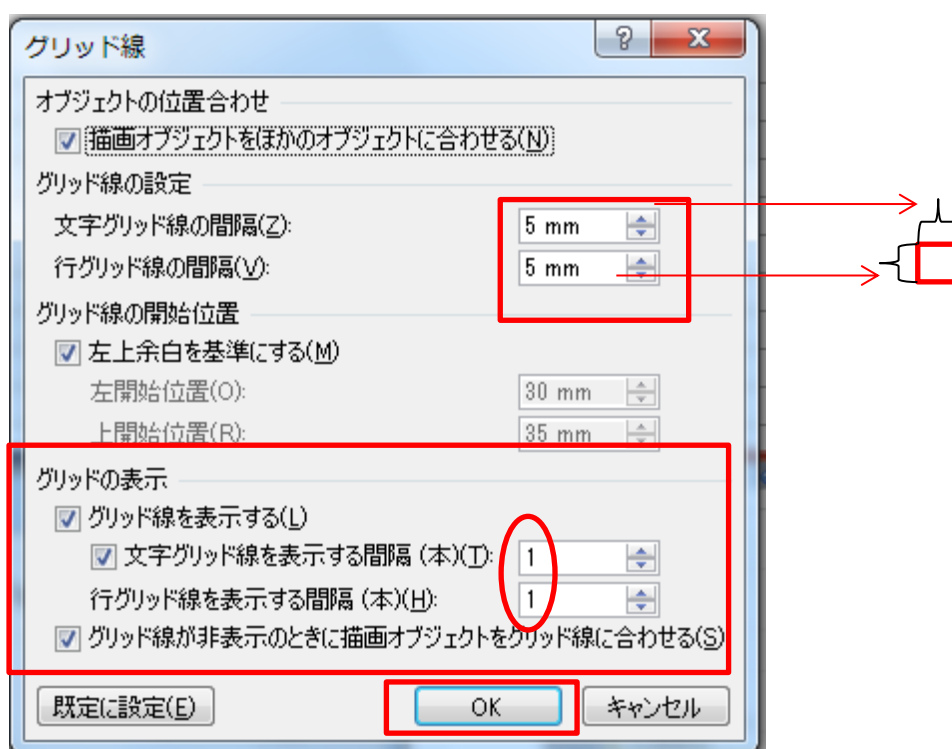
①「ページレイアウト」タブ→配置グループの「配置」をクリック→「グリッドの設定」を選択します。



[目次へ戻る](#)

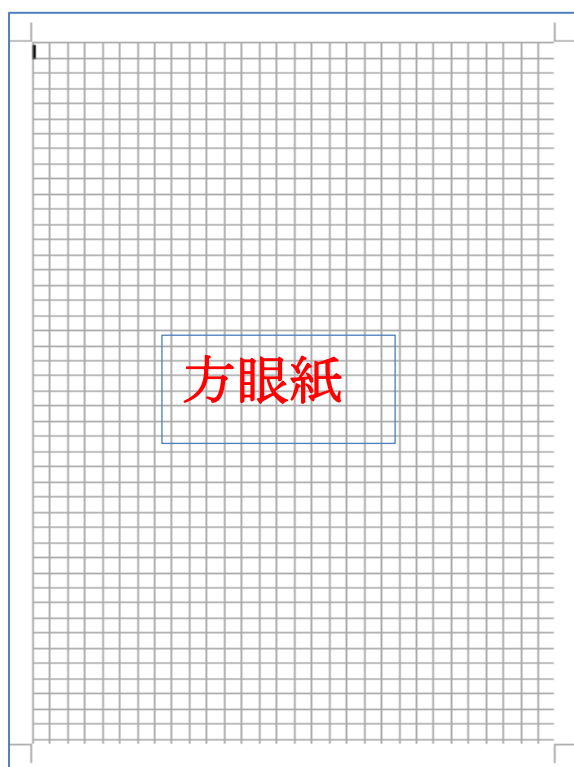
②「グリッド線」ダイアログボックスが開きます。「グリッド線」ダイアログボックスの数値を次のように設定します。

- (ア) グリッド線の設定の「文字グリッド線の間隔」を「5mm」に設定します。
- (イ) 「行グリッド線の間隔」を「5mm」に設定します。
- (ウ) グリッドの表示の「グリッド線を表示する」にチェック、「文字グリッド線を表示する間隔(本)」にチェックを入れ「1」を設定、行グリッド線を表示する間隔(本)を「1」に設定します。
- (エ) 「OK」をクリックします。



[目次へ戻る](#)

③「5mm」の方眼紙が表示されます。



※〈補足説明〉

(1) 「グリッド線を表示する(L)」

(ア) 「文字グリッド線を表示する間隔(本)(I)」の数値は数字が増えるごとに横幅が伸びます。

(イ) 「行グリッド線を表示する間隔(本)(H)」の数値は数字が増えるごとに縦の幅が伸びます。

従って、「1」対「1」のとき正方形となります。

[目次へ戻る](#)

第10章 演習問題と標準解答

Lesson1

「裨纏(はんてん)」を描く

春祭り・夏祭り・秋祭りにはかかせない「裨纏(はんてん)」を描いてみましょう。

(ヒント1) 裨纏の各パーツを描きます。

①身頃描き方

・挿入タブから「図形」をクリック、「四角」を選択し図形を描きます。

身頃のサイズ 横 34mm、縦 47mm

・図形の塗りつぶし「青」、枠線「黒」

②袖の描き方

・挿入タブから「図形」をクリック、「四角」を選択し図形を描きます。

袖のサイズ 横 15mm、縦 20mm

・図形の塗りつぶし「青」、枠線「黒」

・コピーし同じものをもう一つ作ります。

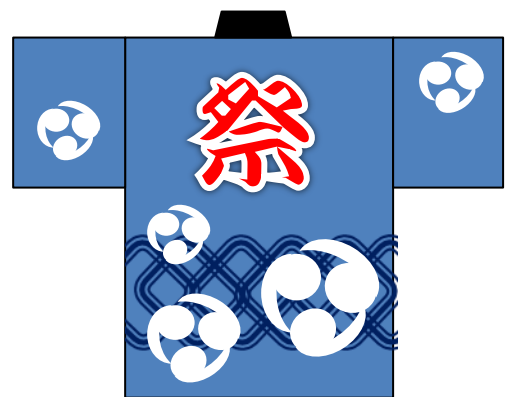
③襟の描き方

・挿入タブから「図形」をクリック、「台形」を選択し図形を描きます。

袖のサイズ 横 13mm、縦 4mm

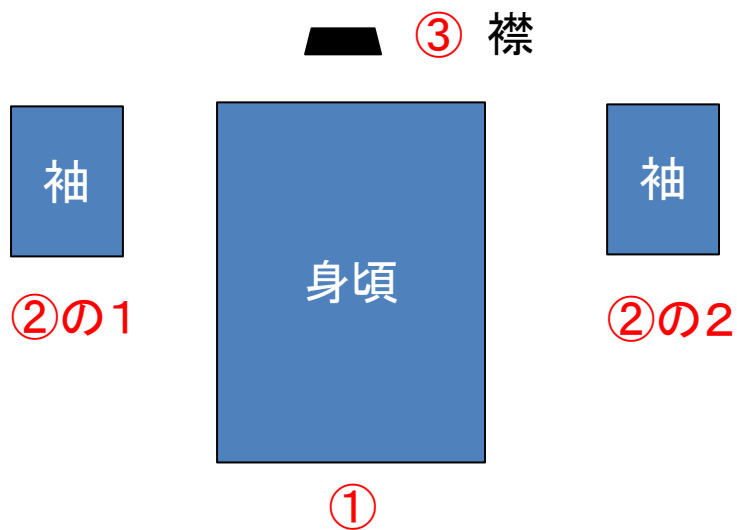
・図形の塗りつぶし「黒」、枠線「黒」

※裨纏の色は自分のお好みの色でも試してみてください。



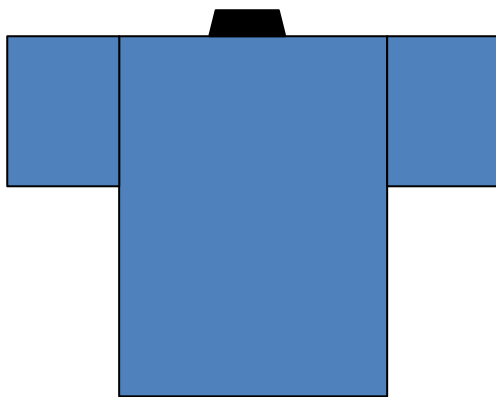
[目次へ戻る](#)

(衽纏の各パーツ)



(ヒント2) 衽纏の各パーツを次のように組み合わせます。

- ①組み立てた4つの図形「①、②の1、②の2、③」を選択し書式タブから「グループ化」をクリック、グループ化を選択します。
- ②下図はパーツを組み立てグループ化した状態です。



[目次へ戻る](#)

(ヒント3)「巴文様」と「吉原つなぎ風模様」、「背紋」を描きます。

①巴文様(ともえもんよう)の描き方

- ・挿入タブから「図形」をクリック、「楕円/円」を選択します。
- ・円を描くとき「Shift」キーを押しながら「正円」を描きます。
- ・図形の塗りつぶし「白」、枠線「なし」。
- ・挿入タブから「図形」をクリック、「月」を選択します。
- ・月形を細長く変形します。
- ・図形の塗りつぶし「白」、枠線「なし」。
- ・大と小の2つを作ります。



・ここでは、背景を青にして巴文様の「白」が分かるようにしています。

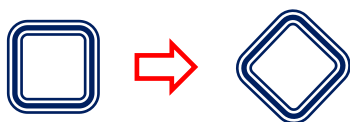


②吉原(よしわら)つなぎ風模様の描き方

- ・挿入タブから「図形」をクリック、「角丸四角形」を選択します。
- ・角丸四角形を描くとき「Shift」キーを押しながら「正角丸四角形」を描きます。
- ・図形の塗りつぶし「塗りつぶしなし」、線の色「濃い青」、線のスタイルは幅「6ポイント」、一重線/多重線から「三重線」を選択します。

[目次へ戻る](#)

- 描いた図形をハンドルを使用して 45 度回転します。



- 45 度回転した図形を Shift+Ctrl キー押しながら「コピー&貼り付け」して全部で6つ描きます。



- 6つ下図のように重ね合わせてあとグループ化します。



③背紋の描き方

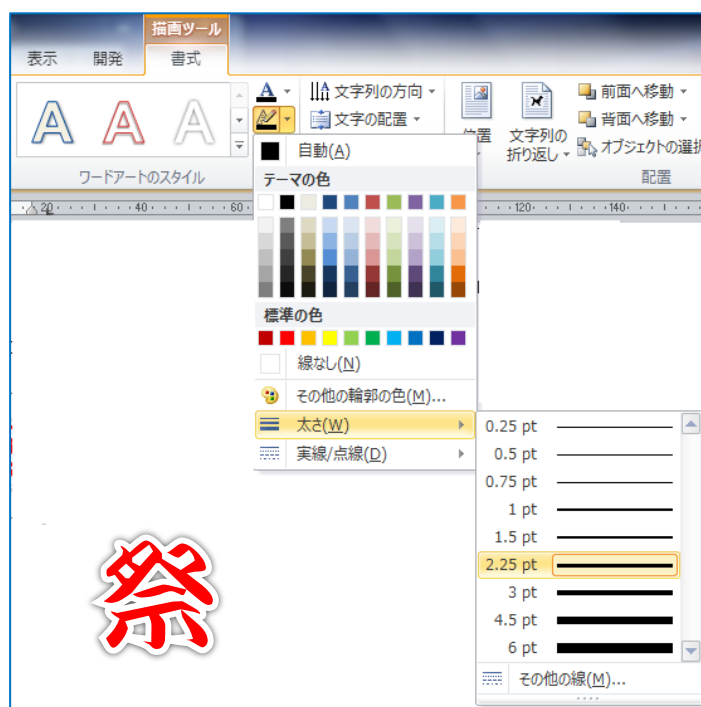
- 挿入タブから「ワードアート」をクリックし、塗りつぶし「白・影付き」を選択します。

- テキストボックスに「祭」と入力します。

- ここではフォントの色「赤」、文字の輪郭「白」、輪郭の太さ「2.25」、「江戸勘亭流」、ポイント「48」とします。

- 「文字の輪郭の太さ」は、ワードアートを選択し「書式タブ」の「ワードアートのスタイル」文

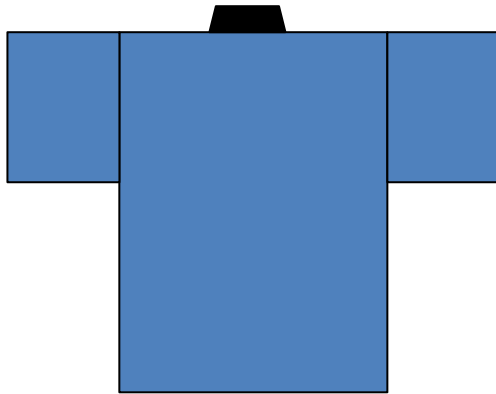
- 字の輪郭をクリック、「太さ」2.25pt を選択します。



[目次へ戻る](#)

(ヒント4) 仕上げの工程 (完成)

①前記2で作った衽纏をコピーします。

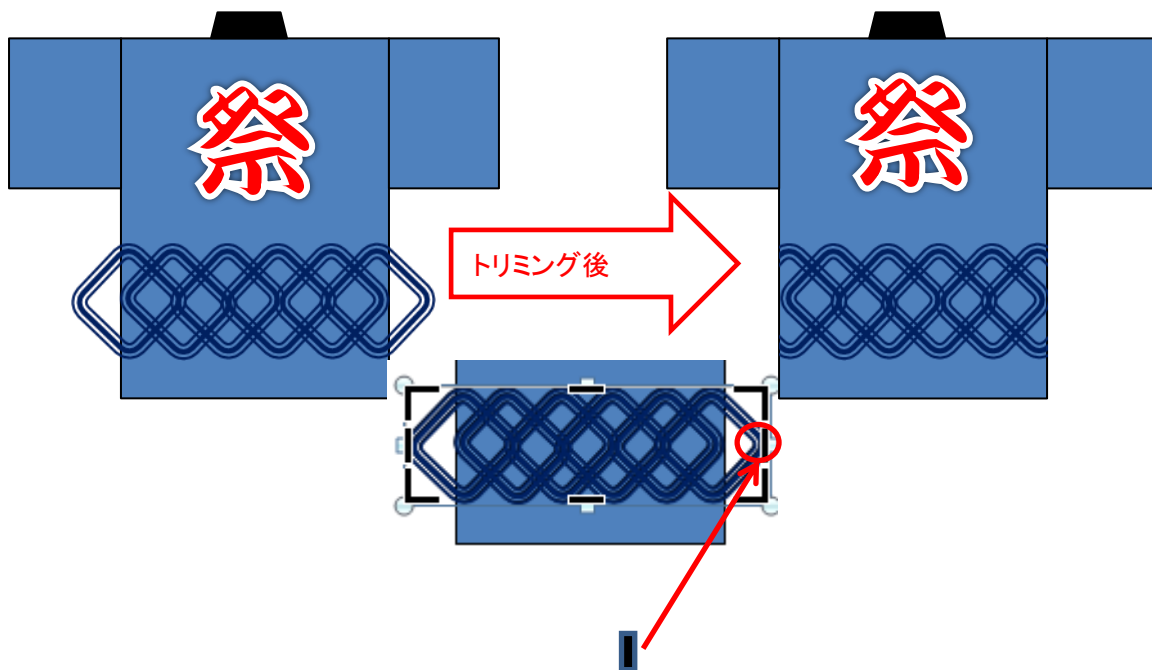


②前期3の③で作った背紋をコピーしたのち、「ワードアート」を選択し右クリック、「最前面へ移動」を選択します。

③「ワードアート」を衽纏に重ねます。

④次に「吉原つなぎ模様」をコピーします。貼り付けの際は「図」として貼り付けして下さい。

⑤図として貼り付けた「吉原つなぎ模様」を衽纏に重ねます。



[目次へ戻る](#)

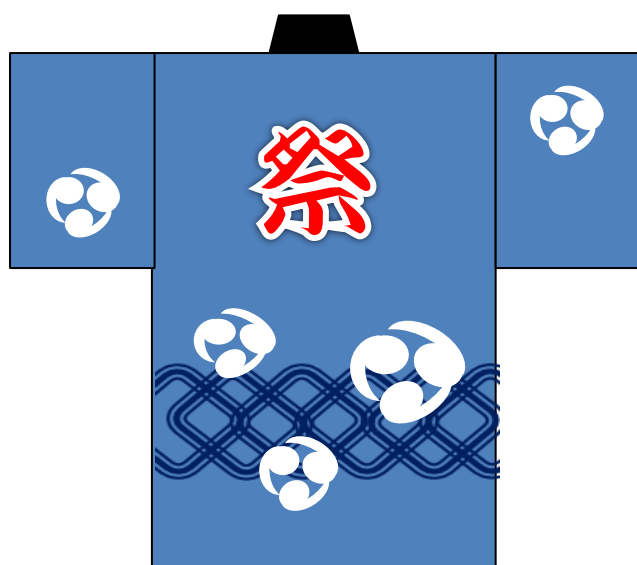
- ⑥重ね合わせた「吉原つなぎ模様」を選択、「書式」タブから「トリミング」をクリックし「トリミング」を選択します。
- ⑦図形に表示された左右の四角ハンドル横の「■トリミング」のハンドルを操作し「裃纏」の横幅に合わせて両端をトリミングします。
- ⑧最後に全ての図形をグループ化します。全てをグループ化することにより、サイズ変更が容易になります。

(完成図)

- ①サイズ変更前(子供用)



- ②上記①を選択し丸ハンドルをドラッグしてサイズを変更するとつぎのようになります。(大人用)



[目次へ戻る](#)

※袷纏(はんてん)・・・羽織に似た、丈の短い上着のこと。わきに襠(まち)がなく、胸紐をつけず、襟は折り返さないで着ます。(参照辞書 三省堂辞書)

[目次へ戻る](#)

おわりに

Wordでお絵かき「基本図形入門」いかがでしたか。

継続は力なり、今回の講座で学んだことを繰り返し復習することをお勧めします。

Wordの図形機能を使って図形を描き、描いた図形の組み合わせで多種多様な楽しい作品づくりにチャレンジし図形の描き方のスキルアップを図りましょう。描いた作品はPowerPointで作成したフォトブックにクリップアートと同様にパーツとして挿入し、アニメーションを設定することもできます。旅行など、楽しい思いでのフォトブックにぜひ活用をお勧めします。「世界に一つ、あなただけの素晴らしいオリジナル作品」で、学びの花を咲かせましょう。

パソコン講座で学んだ知識を人に教えることは、自らのスキルアップにつながります。ぜひ、教えることにもチャレンジしていただき、共に「学ぶことの楽しさ」・「生きがい」・「人と人との触れ合い」を通して「学びの輪」、「人と人の和と輪」沢山の「虹の架け橋」を架けましょう。

スタッフ一同、熱意と心を込めて講座に臨みました。いたらぬ点多々あったかと思いますが、今回の講座が少しでも皆様方のお役に立ったなら幸いです。

今後、このような講習会の機会があれば、ぜひ皆様に、またのご参加をいただき、さらなるスキルアップの一助になればとスタッフ一同、心からお待ちしております。

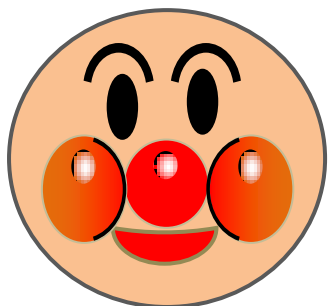
皆様のご健康とご多幸、ご活躍をお祈り申し上げます。

[はじめに戻る](#)

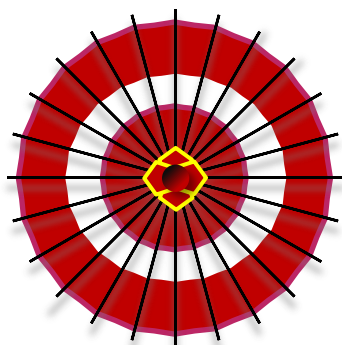
[目次へ戻る](#)

☆アプリケーションソフト「Word」、「Excel」、「PowerPoint」でこんなこともできます。学んで、作って、見て、楽しめる「新しい作品づくり」にチャレンジしましょう。

～作品例～



Word 図形で描画した「アンパンマン」



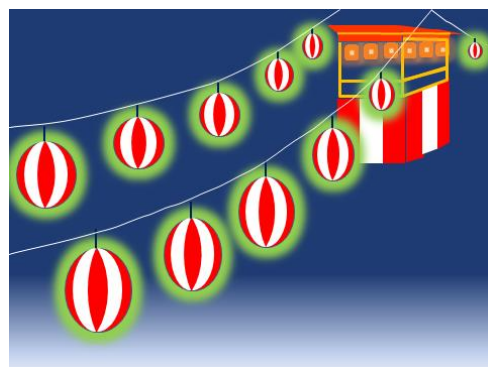
Word 図形で描画した「和傘」



Word 図形で描画した「和菓子」



Word 図形で描画した祭り「裃纏」



Word 図形で描画した夏祭り「提灯」



Word 図形で描画した「レース模様」

Word でお絵かき
基本図形入門
電子テキスト(PDF 版)

2013 年 7 月 初版
2014 年 2 月 改訂版
2014 年 8 月 改訂版

編著者 Sakura

